

### 2021年度統計関連学会連合大会 2021年9月7日13:00-15:00 B会場

### 人文学・社会科学分野における データインフラストラクチャー構築推進事業の展開

### [2BPM1-03]

# 人文学・社会科学総合データカタログ JDCatとデータ活用の展望

池内有為<sup>1)</sup>、朝岡誠<sup>2)</sup>、林正治<sup>2)</sup>

1)日本学術振興会人文学・社会科学データインフラストラクチャー構築推進センター
 2)国立情報学研究所



### 1. JDCat\*の特徴とデータ活用の展望

デモ
 1 簡易検索
 2 詳細検索
 3 ファセット検索
 4 英語検索
 5 データへのアクセス



https://jdcat.jsps.go.jp/

\*JDCat= Japan Data Catalog for the Humanities and Social Sciences

# 1 · JDCatの特徴: 横断検索

一橋大学 経済研究所

慶應義塾大学 経済学部付属経済研究所 パネルデータ 設計・解析センター

> 大阪商業大学 JGSS研究センター

東京大学 社会科学研究所附属 社会調査・データ アーカイブ研究センター





東京大学 史料編纂所\*

\*2021年10月~

1 · JDCatの特徴:メタデータ



No.	JDCat element	エレメント名	記入レベル (社会科学)	記入レベル (人文学)
1	Title	タイトル	0	0
2	Study ID	整理番号	0	0
3	Author	作成者	0	0
4	Distributor	配布者	0	0
5	URI	URI	0	0
6	Topic	トピック	0	0
7	Summary	概要	0	0
8	Time Period (s)	対象時期	0	0
9	Geographic Coverage	対象地域	0	0
10	Data Type	データタイプ	0	0
11	Access	アクセス権	0	0
12	License	権利情報	0	0
13	DOI	DOI	0	0
14	Data Language	データの言語	0	0
15	Version	パージョン情報	0	
16	Unit of Analysis	観察単位	0	
17	Universe / Population	母集団	$\bigtriangleup$	
18	Sampling Procedure	サンプリング方法	$\triangle$	
19	Collection method	調査方法	$\bigtriangleup$	
20	Funding Agency	研究助成機関		
21	Grant ID	研究費番号		
22	Alternative title	その他のタイトル		
23	Series	シリーズ		
24	Date of collection	調査日		
25	Sampling Rate	回収率		
26	Bibliographic Citation	引用上の注意		
27	Datafile URI	データファイルURI		
28	Related Studies	関連情報		
29	Related Publications	関連文献		
30	Publisher	編集者		
31	Provider	所蔵者・寄託者		

◎:必須 ○:強く推奨 △:推奨 空欄:任意

# 1 · JDCatの特徴:統制語彙 (CV)

## ① JDCatメタデータスキーマ(画面下部)



統	制語彙
	1. トピック_CESSDA Topic Classification (xlsxファイル)
	2. トピック_日本統計年鑑目次 (xlsxファイル)
	3. トピック_日本十進分類法 (xlsxファイル)
	4. 対象地域 (xlsxファイル)
	5. 日本統計年鑑外地(旧地名)(xlsxファイル)
	6. データタイプ (xlsxファイル)
	7. アクセス権 (xlsxファイル)
	8. データの言語 (xlsxファイル)
	9. 観察単位 (xlsxファイル)
	10. サンプリング方法 (xlsxファイル)
	11. 調査方法 (xlsxファイル)
	12. 研究助成機関 (xlsxファイル)

# 1 · JDCatの特徴:統制語彙 (CV)

### 例:日本統計年鑑目次

#### 日本統計年鑑目次(Japan Statistical Yearbook Classification)

用語(日本語)		Code descriptive term (en)
主要指標	0	Key Statistics
地理・人口	I. Geogr	aphy and Population
国土・気象	1	Land and Climate
国土	1.1	Land
気象	1.2	Climate
人口・世帯	2	Population and Households
人口	2.1	Population
世帯	2.2	Households
人口動態	2.3	Vital Statistics
人口移動	2.4	Migration
マクロ経済活動	II. Macr	oeconomic Activities
国民経済計算	3	National Accounts
通貨・資金循環	4	Currency and Flow of Funds
通貨	4.1	Currency
資金循環	4.2	Flow of Funds
	用語(日本語)         主要指標         地理・人口         国土・気象         国土・気象         人口・世帯         人口         世帯         人口動態         人口移動         マクロ経済活動         国民経済計算         通貨         資金循環	用語(日本語)主要指標0地理・人口I. Geogr国土・気象1国土1.1気象1.2人口・世帯2人口・世帯2.1世帯2.2人口動態2.3人口移動2.4マクロ経済活動II. Macr国民経済計算3通貨・資金循環4資金循環4.2

# 1 · JDCatの特徴: 英語検索

# ■タイトル・概要・トピック等を英語で表示 ■全拠点機関のデータを英語の統制語彙で検索 例: " Compulsory and pre-school education"

#### Girls' High Schools (FY 1925-1934) : Statistical Yearbook of Imperial Japan 56 (1937) Table 231

#### Japan. Ministry of Education,Office of the Governor-General of Korea,Office of the Governor-General of Taiwan,Japan. Sakhalin Agency,Japan. Kwantung Burea u,PERIOD: FY 1925-1934. SOURCE: [Annual Report of the Ministry of Education, Statistical Abstract of Education; Statistics by government offices, overseas te rritories of Japan]. NOTE FOR USE: The Statistical Yearbook contains the figures at the time of publication, and does not reflect any subsequent updates or revis ions to the figures.

#### Korean Youth Panel Survey (Elementary school, KYPS-E), wave1(2004)-wave5(2008)

KYPS. The fieldwork was entrusted to Millward Brown., This research was initiated in 2004 as a survey project of (Korea) National Youth Policy Institute. In 2004, the first survey was done for the Grade 4 in nationwide, who were extracted by multi-stage stratified random sampling. The follow-up survey has being executed every years afterwards to 2008. This study explores various aspects and problems in respect of the life situations among the youth, such as their hopes and fear s for future course, stress caused by excessive competition for entrance examination, class collapse, relinquish their study, deviation, insufficient leisure. The fac tors relevant to these problems can be analyzed by adopting the longitudinal research design. This project is completed five surveys (Wave1-Wave5) by 2008. Th e data deposited this time comes from the surveys 2004, 2005, 2006, 2007 and 2008 (Wave1-Wave5). The first investigation in 2004 is a national probability surv ey 2844(2949 were selected as a sample) Korean students Grade 4, and their parents. The follow-up survey is in 2005, 2006, 2007 and 2008. In the following, th e under-mentioned name is used. survey in 2004: The 1st survey, Wave1 (W1) survey in 2005: The 1st follow-up survey, Wave2 (W2) survey in 2006: The 2nd foll ow-up survey, Wave3 (W3) survey in 2007: The 3rd follow-up survey, Wave4 (W4) survey in 2008: The 4th follow-up survey, Wave5 (W5)

#### Japanese General Social Surveys (JGSS) Cumulative Data 2000-2003

Tanioka, Ichiro, Iwai, Noriko, Nitta, Michio, Sato, Hiroki, The Japanese General Social Surveys (JGSS) Project is a Japanese version of the General Social Survey (GSS) project closely replicating the original GSS of the National Opinion Research Center at the University of Chicago. It provides data for analyses of Japanese society, a ttitudes, and behaviors, which makes possible international comparisons. This cumulative file includes four data files, JGSS-2000, JGSS-2001, JGSS-2002, and JG SS-2003. JGSS-2000-2003 dataset is published on the following data archives. Japan: JGSSDDS (https://jgssdds.repo.nii.ac.jp) USA: ICPSR (https://www.icpsr.umi ch.edu) Germany: GESIS (https://www.gesis.org)Please refer to the respective websites for data application procedure.

### 東京大学:社研

### 一橋大学:経済研究所

1・JDCatの特徴:ファセット検索

### ■プルダウンメニューから予め用意されたキー ワードを選択して検索

ファセットの種類
① アクセス権
② データの言語
③ 配布者
④ 対象地域
⑤ トピック

アクセス権	
データの言語	
配布者	
対象地域	
トピック	
	0.000
公社債・株式(35) ×	~
公社債·株式(35) × 疾病、障害、健康状態(36)	~
公社債・株式(35) x 疾病、障害、健康状態(36) 政治行動と政治的態度(34)	Y
公社債・株式(35) × 疾病、障害、健康状態(36) 政治行動と政治的態度(34) 賃金(34)	~
公社債・株式(35) × 疾病、障害、健康状態(36) 政治行動と政治的態度(34) 賃金(34) 通信事業(34)	~
公社債・株式(35) × 疾病、障害、健康状態(36) 政治行動と政治的態度(34) 賃金(34) 通信事業(34) 文化的活動と参加(33)	
公社債・株式(35) × 疾病、障害、健康状態(36) 政治行動と政治的態度(34) 賃金(34) 通信事業(34) 文化的活動と参加(33) その他(32)	
公社費・株式(35) × 疾病、厚害、健康状態(36) 政治行動と政治的態度(34) 賃金(34) 通信事業(34) 文化的活動と参加(33) その他(32) 保険(32)	
公社債・株式(35) × 疾病、障害、健康状態(36) 政治行動と政治的態度(34) 賃金(34) 通信事業(34) 文化的活動と参加(33) その他(32) 保険(32) 情報通信(32)	

<b>会</b> 閉	医结果
	■農工銀行債券(昭和1-10年):大日本帝国統計年董 56(昭和
	大蔵省銀行局,【対象期間】昭和1年-昭和10年【注】(単位10 更新・修正等があっても反映していない。
	▶ 農工銀行債券 (大正14年-昭和9年):日本帝国統計年鑑 55 (
	大蔵省銀行局,【対象期間】大正14-昭和9年【注】(単位1000 新・修正等があっても反映していない。
	▶社債現在高 (昭和9年末):日本帝国統計年鑑 55 (昭和11年)
	大蔵省理財局,【対象期間】昭和5-9年末 種別(昭和9年末) 後、原資料で数値の更新・修正等があっても反映していない
	社債現在高(昭和6年末-昭和10年末):大日本帝国統計年鑑
	大蔵省理財局、【対象期間】昭和6年末-昭和10年末【注】(単 で数値の更新・修正等があっても反映していない。
	■有価証券割試販売業 (内地) (昭和8-12年) : 大日本帝国統計
	大蔵省銀行局,【対象期間】昭和8年-昭和12年【注】(金額単 値の更新・修正等があっても反映していない。

## 1 · JDCatの特徴とデータ活用(まとめ)

### ■JDCatの特徴 ✓社会科学・人文学に特化したメタデータ ✓統制語彙による横断検索 ✓英語による検索・結果表示 ✓ファセット検索

### 国内外の専門家のニーズに応える検索 初学者にもわかりやすく効率的な検索

 ■データ活用の展望:新たな「知」の創造
 ✓分野や国境を超えたデータの共有
 ✓個人研究や共同研究、教育、政策立案など、多様 なデータ活用を推進

## 2・デモ





https://jdcat.jsps.go.jp/

# 2 · デモ: ①簡易検索

、日本	~ 詳細検索		
E <del></del> 田出	◎ 全文 ○ キーワード		
索結果		1 - 20	of 232 re
	表示順:	Title ~	desc
<b>劉行預金総覧 (昭和</b>	8-12年) : 大日本帝国統計年鑑 58 (昭和14年) 表91		
大蔵省銀行局,【対象 値の更新・修正等がる	期間】昭和8年-昭和12年【注】(単位1000円)【計数出所】銀行局年報【利用上の注意】統計年鑑は刊行当時の数値を掲 あっても反映していない。	載し、その後、原	資料で数
1 銀行預金総覧 (昭和	I7-11年) : 大日本帝国統計年鑑 57 (昭和13年) 表97		
大蔵省銀行局,【対象 値の更新・修正等がる	期間】昭和7年-昭和11年【注】(単位1000円)【計数出所】銀行局年報【利用上の注意】統計年鑑は刊行当時の数値を掲げ あっても反映していない。	載し、その後、原	資料で数
大蔵省銀行局、【対象 値の更新・修正等がる	期間】昭和7年-昭和11年【注】(単位1000円)【計数出所】銀行局年報【利用上の注意】統計年鑑は刊行当時の数値を掲げ あっても反映していない。 総覧 (大正2-昭和12年末) : 大日本帝国統計年鑑 58 (昭和14年) 表93	載し、その後、原	資料で数
大蔵省銀行局,【対象 値の更新・修正等がる	期間】昭和7年-昭和11年【注】(単位1000円)【計数出所】銀行局年報【利用上の注意】統計年鑑は刊行当時の数値を掲 あっても反映していない。	載し、その後、原 の数値を掲載し、	資料で数 その後、
大蔵省銀行局、【対象 値の更新・修正等がる <b> 動銀行預金及貸出金</b> 大蔵省理財局、【対象 原資料で数値の更新 <b> 動銀行預金及貸出金</b>	期間】昭和7年-昭和11年【注】(単位1000円)【計数出所】銀行局年報【利用上の注意】統計年鑑は刊行当時の数値を掲 あっても反映していない。	載し、その後、原 の数値を掲載し、	資料で数 その後、

# 2 ・ デモ: ① 簡易検索(詳細結果表示)

### 銀行預金総覧 (昭和8-12年):大日本帝国統計年鑑 58 (昭和14年) 表91

一橋大学:経済研究所

https://jdcat.jsps.go.jp/records/7306

Item type		Harvesting DDI(1)		
公開日		2021-07-29		3
91	トル			views
	タイトル	銀行預金総覧 (昭和8-12年):大日本帝国統計年鑑 58 (昭和14年) 表91		total 🗸
	言語	ja	See	details
作成	诸	大蔵省銀行局		
	配布者	一橋大学経済研究所	Versions	
	言語	ja	Ver.1	2021-07-09 18:05:02.784444
	配布者URI	https://www.ier.hit-u.ac.jp/Japanese/	Show All versions	
	編集者	内閣統計局		
	言語	ја	Export	
			Station of the	

2 · デモ:②詳細検索



2 · デモ:②詳細検索

### 対象時期を範囲指定して絞り込む

		金融			Q. 検索
				● 全文 ○ キーワード	へ 閉じる
	タイトル	•	直を入力		
AND	対象時期	•	1990	To 1995	yyyymmdd(年月日)
			1990	1995	mm、ddは省略可能
				Q.検索 X クリア	
	>	検索結果		Q 検索 X クリア	1 - 7 of 7 results
	>	検索結果		Q 検索 X クリア	1 - 7 of 7 results 表示項: Title v desc v
	>	検索結果	5保障と生命保険に関する	Q 検索 × クリア る個人調査, 1991	1 - 7 of 7 results 表示順: Title v desc v
	> > >	検索結果 ● 生約 ・ 生命得 齢化2 り高額 に	5保障と生命保険に関する 建築文化センター、実地調 と会の成熟などの社会経済 こってきている。そこで、 「聞する個人調査」(今回	Q 検索 ★ クリア る個人調査, 1991 周査は中央調査社,パブル経済からリアル経済(実 済環境のなかで、生命保険商品に対するニーズも、 生命保険に関わる人々の意識や実態を時系別します。)	1 - 7 of 7 results     表示順: Title      desc      本庭自由化、価値観や生活意識の多様化、ライフスタイルの個別化、高     5、生活全般を捉えた総合的な生活保障機能・サービスを備えたものなど、広汎多岐にわた     で違うことにより、その変化を把握することを目的として、1987年より「生活保障と生命 したアンケート調査を行っており、本調査の日にあたる、本調査の内容は、①生活
	> > > >	検索結果	5保障と生命保険に関する 建築文化センター、実地調 社会の成熟などの社会経設 にってきている。そこで、 ご関する個人調査」(全国、 喜療、老後、死亡)に対す 建築会社との関わり、及び	Q 検索 ★ クリア 3個人調査, 1991 周査は中央調査社,バブル経済からリアル経済(実 済環境のなかで、生命保険商品に対するニーズも、 生命保険に関わる人々の意識や実態を時系列で、 18~69歳の男女個人、6、000サンブル)と題じ する意識、及び生命保険をはじめとした保障準備 び民保に期待する新規事業・サービス、等となった	1 - 7 of 7 results 表示順: Title 、 desc 、 を示順: Title 、 desc 、 で進合になり、の移行、金融自由化、価値観や生活意識の多様化、ライフスタイルの個別化、高 も、生活全般を捉えた総合的な生活保障機能・サービスを備えたものなど、広汎多岐にわた で進合ことにより、その変化を把握することを目的として、1987年より「生活保障と生命 したアンケート調査を行っており、本調査はその5回目にあたる。本調査の内容は、①生活 能ついての利用状況、②民保セールスマンとの接触状況や店頭訪問経験等の人々と民間の っている。

2 · デモ:③ファセット検索(1)

配布者 > 「一橋大学経済研究所」「SSJデータ アーカイブ」を選択

アクセス権	>	検索結果 1 - 20 of 2242 resul
データの言語	>	表示順: Title v desc
配布者	<b>v</b>	高等師範学校及臨時職員養成所 (內地) (大正14年度-昭和9年度):大日本帝国統計年鑑 56 (昭和12年) 表228
ー橋大学経済研究所(2136) × SSJ データアーカイブ(106) ×		文部省,【対象期間】大正14年度-昭和9年度【注】 【計数出所】文部省年報、文部統計摘要【利用上の注意】統計年鑑は刊行当時の数値を掲載し、その後、 原資料で数値の更新・修正等があっても反映していない。
		高等師範学校及臨時教員養成所 (內地) (昭和2-11年度):大日本帝国統計年鑑 58 (昭和14年) 表240
対象地域	>	文部省,【対象期間】昭和2年度-昭和11年度【注】【計数出所】文部統計摘要【利用上の注意】統計年鑑は刊行当時の数値を掲載し、その後、原資料で数値 の更新・修正等があっても反映していない。
トピック	>	高等師範学校及臨時教員養成所 (内地) (昭和1-10年度):大日本帝国統計年鑑 57 (昭和13年) 表264
		文部省,【対象期間】昭和1年度-昭和10年度【注】【計数出所】文部省年報【利用上の注意】統計年鑑は刊行当時の数値を掲載し、その後、原資料で数値の 更新・修正等があっても反映していない。
		高等師範学校及臨時教員養成所 (内地) (大正13年度-昭和8年度):日本帝国統計年鑑 55 (昭和11年) 表230
		文部省,【対象期間】大正13-昭和8年度【注】【計数出所】文部省年報、文部統計摘要【利用上の注意】統計年鑑は刊行当時の数値を掲載し、その後、原資 料で数値の周新・修正等があってた 反映していない。

2 · デモ: ③ファセット検索(2)

### トピック > 「選挙」を追加

Ē

(● 全文 ○ キーワード

アクセス権	検索結果 1 - 20 of 29 results.
データの言語	表示順: Title v asc v
配布者 💙	■21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究(JESⅢ SSJDA版), 2001-2005
<ul> <li>一機大学経済研究所(2136) ×</li> <li>SSJ データアーカイブ(106) ×</li> </ul>	JESIII研究会(池田謙一・小林良彰・平野浩),実地調査は(社)中央調査社,本調査は、2001年7月29日に行われた第19回参議院選挙直前から、2 005年9月11日に執行された第44回衆議院選挙直後までに実施された,衆参名2回の国政選挙前後と統一地方選挙前の計9回にわたる全国的規模 のパネル調査である。本研究は過去の全国調査である1967年の「ミシガン調査」、1976年のJABISS調査、1983年のJES調査、1993-96年の JESII調査を継承し、さらに新しい研究課題を発展・充実させたものである。本研究は、21世紀初頭の日本の政治変動を投票行動の分析を中 のとしてたらえることをあずしている。 投票に動け取消金加、社会参加のたっとも基本的な手段であり、世界の動物のダイナミックスをとら
対象地域	える主要な一指標である。本プロジェクト「JESIII(Japanese Election Study III)」は、この指標を中心に、日本人の政治行動・政治意識に関わる データを2001-2005年(平成13-17年)の間の9度にわたり、全て全国パネル調査として取得することを目標にした。2001年度、2004年度には参 議院選挙の事前・事後の各2調査。2003年度および2005年度には解散を受けた衆議院選挙の事前・事後の各2調査を実施し、さらに2002年度に
トピック	関しては, 統一地方選挙の事前調査を実施した。こうして2001年小泉政権誕生時から2005年の同一政権による2度目の衆議院選挙までの4度の 国政選挙全てを通じて, 政権の変容と, それが有権者の投票行動に及ぼす効果を緻密にとらえるという目的を達成している。 当該データは同 一人物に対する継続パネル調査であるために, 衆院に関しては新制度のもとでの有権者の適応行動が追跡可能となり, またそれに対応した政党
選挙(29) × ∽	の行動を研究する上でも基本データを提供するものとなっている。さらに、国政レベルと地方選挙レベルでの有権者の行動の対応を検討すると いう目的も果たした。これと同時に、政治行動・政治意識に関連した新しい研究テーマに関わる複数のデータを取得するのみならず、2004年度 には参院選事後調査において国際比較政治体制プロジェクト(CSES2-Comparative Study of Electoral Systemsの第2プロジェクト)のデータ取得 の責をも果たした。このプロジェクトは世界規模の比較調査で、マクロ=マイクロの政治システム相互進関を政治行動において体系的に検討す ることを可能にしている。CSES2部分のデータは既に他の世界32の国政選挙データとともに公開されている。 さらに全データの日英両語に おける公開を進めることで、実証的な政治行動・政治意識研究においてJESIIIプロジェクトが今後とも果たす意義は大きい。 本研究は、政治 学者と社会心理学者の密接な協調のもとに研究が進められ、主たる分析目的は以下の6点である。 (a) 選挙制度変革の影響の因果的解析。 (b) 合理的選択の投票参加・投票行動における発現の検討。 (c) 政府・与党の将来期待・業績評価の投票行動への効果を計量的に解析。 (d) 政党認知変化のダイナミックな社会心理学モデルの検討。 (e) 複雑化したメディア環境下での投票行動の効果分析。 (f) ポランタリー組 繊、社会的コミュニケーションの日本的特性を政治参加において分析。 なお、第1回・第2回調査(2001年度)では、JESIIサンプルとの継続 性に配慮して、JESIIIのパネルサンプルのほかに、JESIIパネル調査全回継続参加者348人に対しても同一項目・同一日程で郵送調査(第1回)(有効

2 · デモ:③ファセット検索(2)

#### 21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究(JESIII SSJDA版), 2001-2005

https://jdcat.jsps.go.jp/records/6034

Item type		Harvesting DDI(1)	
公開日		2021-08-02	41
タイトル			views
	タイトル	21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究(JESIII SSJDA版), 2001-2005	total v See details
	言語	ja	
作成者		JESIII研究会(池田謙一・小林良彰・平野浩),実地調査は(社)中央調査社	
			Versions
	配布者	SSJ データアーカイブ	Ver.1 2021-06-29 15:02:22.381871
	言語	ja	
	配布者URI	https://csrda.iss.u-tokyo.ac.jp/ssjda/	Show All versions

東京大学:社研

Ē

# 2 · デモ: ③ファセット検索(3)

## トピックを検索して探す 例:労働→「労働条件」「労働と雇用」…

ーピック	*	
労働	-	
労働条件(173)		
労働と雇用(77)		労働異動(15)
労働力(65)		労働衛生(11)
労働と雇用政策(22)		労働・賃金(6)
労働組合・争議(19)		労働時間(4)

# 2 · デモ: ③ファセット検索(3)

## トピックを検索して探す 例:「労働と雇用政策」を選択

アクセス権	>	検索結果 1 - 20 of 22 results
データの言語	>	表示順: Title 🛟 desc 🛊
配布者	>	■東日本大震災に関する特別調査
対象地域	>	慶應義塾大学パネルデータ設計・解析センター,東日本大震災が日本全国の家計に与えた影響を明らかにするため、JHPS/KHPSの調査協力者を対象に実 施した特別調査です。2011年6月・10月の計2回の調査からなります。
トピック	÷	■東日本大震災に関する特別調査
労働と雇用政策(22) ×	1.4	慶應義塾大学パネルデータ設計・解析センター,東日本大震災が日本全国の家計に与えた影響を明らかにするため、JHPS/KHPSの調査協力者を対象に実 施した特別調査です。2011年6月・10月の計2回の調査からなります。
		■日本版 General Social Survey (JGSS) 2016 地域プロックと都道府県データ
		岩井, 八郎,岩井, 紀子,宍戸, 邦章,佐々木, 尚之,本データは、一般公開されていないJGSS-2016の地域ブロックと都道府県データである。JGSSの一般公開 データと結合して利用できる。 JGSS は、General Social Survey (GSS)に範を取り、国際比較を視野に入れているが、日本社会と人々の意識や行動の実

データと結合して利用できる。 JGSS は、General Social Survey (GSS)に範を取り、国際比較を視野に入れているが、日本社会と人々の意識や行動の実 整を把握することに主服をおいている。調査対象者の世帯構成、就業や生計の状況、両親や配偶者の職業、対象者の政治意識、家族観、人生観、死生観 、宗教、余暇活動、犯罪被害など広範囲の調査事項を網羅し、さまざまな問題関心から分析ができる調査データの構築を目指している。 JGSS-2016 は 、JGSS-2015の拡大調査として満25歳以上49歳以下の男女個人を対象に実施しており、面接調査と留置調査を併用した。JGSS-2016には、対象者の属性 に関する設問(対象者の学歴、専門学校・専修学校への通学経験、現在の収入源、年収、世帯収入、婚姻上の地位、世帯構成、兄弟姉妹の数、15歳の頃 の居住地、自分の位置する階層、結婚の意欲、希望する結婚年齢、20歳頃の居住地、専門学校・専修学校に通った時期など) 、調査対象者の意識や行動 に関する設問(生活習慣、団体への所属、ネットワーク、余暇活動、情報機器の利用、環境問題、人間観・信頼観、生死観、信仰、宗教活動、家族・ジ ェンダー、政治や政府に対する意識と評価、社会階層、健康・医療関係、法律関係、居住環境・地域環境、幸福感・満足感、外国人の増加と受け入れ、 東日本大震災関連設問など)に、EASS 2014/2015「Work Life」モジュール(転職・終身雇用、経営家族主義・資産・相続、就業状況、世帯構成など) が含まれている。JGSS-2016のデータセットは、以下のデータ・アーカイブで公開している。 日本: JGSSDDS (https://jgssdds.repo.nii.ac.jp)

# 2 · デモ: ③ファセット検索(3)

#### 日本版 General Social Survey (JGSS) 2016 地域ブロックと都道府県データ

https://jdcat.jsps.go.jp/records/8373

Item type		Harvesting DDI(1)			
公開	日	2021-08-27		2	
9-	イトル			views	
	タイトル	日本版 General Social Survey (JGSS) 2016 地域ブロックと都道府県データ		total 🗸	
	言語	ja	S	ee details	
	その他のタイトル	JGSS-2016 地域プロックと都道府県データ			
	言語	ја	Versions		
作瓦	戈者	岩井, 八郎 岩井, 紀子 宍戸, 邦章	Ver.1 Show All version	2021-08-30 05:36:30.279836	
	R+#	佐々木、尚之			
	配巾有	JGSSmfft 279-	Export		
	言語	ja	OAI-PMH		
	配布者URI	https://jgss.daishodai.ac.jp/	OAL-PMH JPC	OAR OALPER DublinCore	



2 · デモ:4英語検索(簡易検索)

-

edia		Q Search			
nedia		✓ Advanced			
	V Full text O Reyword				
earch Results				1 - 20 of 1	101 result
			Display Order:	Title 🗘	desc
The Survey on Bio	thics, 2014				
Public Opinion Resea estigating the life view treatment such as eg be compared with the	rch Division, NHK Broadcasting Cult vs held by Japanese people, in the co g donation, surrogate birth, prenatal s similar Public Opinion Survey on Sc	ure Research Institute, This survey ontext of increasing options for life diagnosis, and organ donation in b cience and Technology and Society	was carried out f e enabled by deve prain death. It inc y of 2002.	for the purpose elopments in me ludes items that	of inv edical t can
Japanese Panel Su	rvey of Consumers: 2017				
Institute for Research to 34 years) and their tors, including incom annually and expande 2013 (672 responden	on Household ECONOMICS, The JP spouses. The objective was to exam e, expenditure, savings, work pattern ed to include new cohorts in 1997 (50 ts).	SC started in 1993 with a sample of nine the lifestyles of relatively young s, and family relationships. Since the 00 respondents), 2003 (836 respondents)	of 1,500 young w g woman from a then, the survey h dents), 2008 (636	voman (aged fro wide spectrum has been condu 6 respondents),	om 24 of fac icted and

2・デモ:④英語検索(ファセット検索)

Ē

	media Q Search
	Model → Advanced → Advanced • Full text ○ Keyword
Access	Search Results
Data Language	
Distributor 🗸	The Survey on Bioethics, 2014
Şelect ✓	Public Opinion Research Division, NHK Broadcasting Culture Research Institute, This survestigating the life views held by Japanese people, in the context of increasing options for treatment such as egg donation, surrogate birth, prenatal diagnosis, and organ donation is be compared with the similar Public Opinion Survey on Science and Technology and Soci
Panel Data Research Center at Keio University(47)	be compared with the similar Public Opinion Survey on Science and rechnology and Soci
JGSS Research Center(31)	Japanese Panel Survey of Consumers: 2017
Institute of Economic Research, Hit otsubashi University(21) SSJDA(2)	Institute for Research on Household ECONOMICS, The JPSC started in 1993 with a samp to 34 years) and their spouses. The objective was to examine the lifestyles of relatively yo tors, including income, expenditure, savings, work patterns, and family relationships. Since annually and expanded to include new cohorts in 1997 (500 respondents), 2003 (836 resp 2013 (672 respondents).

# 2 ・デモ:④英語検索(詳細結果表示)

### Japanese Panel Survey of Consumers: 2017

慶應義塾大学:パネルデータ

https://jdcat.jsps.go.jp/records/6419

lte	m type	Harvesting DDI(1)	
Ρι	bDate	2021-06-24	34
Tit	le		@ views
	Title	Japanese Panel Survey of Consumers: 2017	total 🛟
	Language	en	See details
	Alternative Title	JPSC	
	Language	en	Versions
Aι	thor	Institute for Research on Household ECONOMICS	Ver.1 2021-06-29 16:09:09.096708
	Distributor Name	Panel Data Research Center at Keio University	Show All versions
	Language	en	

2 · デモ: ⑤データへのアクセス

Ē

1210	
国 位置	<ul> <li>◇ 詳細検索</li> <li>○ 全文 ○ キーワード</li> </ul>
<b>≅結果</b>	1 - 5 of 5
	表示順: Title 💠 de
■帝国ノ位置([昭和15年]):大日	S帝国統計年鑑 59 (昭和15年) 表1
海軍省水路部,【対象期間】[昭和 鑑は刊行当時の数値を掲載し、 <sup>2</sup>	5年]【注】(1) 樺太の国境は西端東経142度9分25秒、東端143度59分40秒なり。【計数出所】海軍水路部調査【利用上の注意】統計年 の後、原資料で数値の更新・修正等があっても反映していない。
■帝国ノ位置([昭和14年]):大日	5帝国統計年鑑 58 (昭和14年) 表1
海軍省水路部,【対象期間】[昭和 年鑑は刊行当時の数値を掲載し、	4年]【注】樺太ノ国境八西端東経142度9分20秒東端八東経143度59分25秒ナリ。【計数出所】海軍水路部調査【利用上の注意】統計 その後、原資料で数値の更新・修正等があっても反映していない。
■帝国ノ位置 ([昭和13年]) : 大日	S帝国統計年鑑 57 (昭和13年) 表1
海軍省水路部,【対象期間】[昭和 等があっても反映していない。	3年]【注】【計数出所】海軍水路部調査【利用上の注意】統計年鑑は刊行当時の数値を掲載し、その後、原資料で数値の更新・修正
■帝国ノ位置([昭和12年]):大日	5帝国統計年鑑 56 (昭和12年) 表1

2 · デモ: 5 データへのアクセス

#### 帝国ノ位置 ([昭和15年]) : 大日本帝国統計年鑑 59 (昭和15年) 表1

https://jdcat.jsps.go.jp/records/6523

25

Iter	m type	Harvesting DDI(1)		
公開	2021-07-28		3	
9-	イトルタイトル	帝国ノ位置 ([昭和15年]) : 大日本帝国統計年鑑 59 (昭和15年) 表1		
	言語	ja	See details	
作局	成者	海軍省水路部		
	配布者	一橋大学経済研究所	Versions	
	言語	ja	Ver.1 2021-06-29 20:08:16:5796	90
	配布者URI	https://www.ier.hit-u.ac.jp/Japanese/	Show All versions	
	編集者	内閣統計局		
	言語	ja	Export	
	URI	https://doi.org/10.50914/0002000589	OAI-PMH OAI-PMH JPCOAR OAI-PMH DUBINCOre	
	URI	https://d-repo.ier.hit-u.ac.jp/records/2000589	Other Formats	
	URI	https://doi.org/10.50914/0002000589	JSON	
	URI	https://d-repo.ier.hit-u.ac.jp/records/2000589		
	データファイルURI	https://d-repo.ier.hit-u.ac.jp/record/2000589/files/1940_2_01_001.pdf		
	データファイルURI	https://d-repo.ier.hit- u.ac.jp/record/2000589/files/1940_7_01_001_20200925.xlsx		

2・デモ: ⑤データへのアクセス



Data Repository of the Institute of Economic Research, Hitotsubashi University

#### 日本統計年鑑 / 大日本帝国統計年鑑 59 (昭和15年) / 1土地

### 帝国ノ位置 ([昭和15年]): 大日本帝国統計年鑑 59 (昭和15年) 表1

https://doi.org/10.50914/0002000589

26

	名前 / ファイル	ライセンス	アクション		
	Criginal Image	e	Download     Information		35
	Translation		Download     Information		
C	Numbered Im	age	Download	Se	e details
Item	type	JSYT(1)		Versions	
公開	3	2021-06-18		Ver.1	2021-06-18 14:16:31.644715
91	トル			Show All version	s
	タイトル	帝国ノ位置 ([昭和15年]) : 大日本帝国統計年鑑 59 (昭和15年) 表1			
	言語	ja			

https://d-repo.ier.hit-u.ac.jp/records/2000589

# 2 · デモ: ⑤データへのアクセス

1. Tr     16       1. Tr     1. Tr       1. Tr <td< th=""><th>e 1</th><th>-</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></td<>	e 1	-															
100						1.	T.					3	2				
M     M <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>1.</th> <th>-</th> <th>Ø 1</th> <th></th> <th>• •</th> <th>2 1</th> <th>z</th> <th>OBJECT OF COLUMN</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th>						1.	-	Ø 1		• •	2 1	z	OBJECT OF COLUMN				
1     1 <th></th> <th>0</th> <th></th> <th>80.</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>1.00</th> <th></th> <th>_</th> <th>*</th> <th></th> <th>-</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>81</th>		0		80.				1.00		_	*		-				81
10     <		-	1	8		6		2.11	*	#2	1		-10		5	2.1	1 11 11
A       A	14 14		112	「市台小市	620	24-		30.45.5	8158.3	6.49	-	4 2	****	1.0.00		2.54	3011234.5
m     m </td <td>* #1</td> <td>1</td> <td>0.03</td> <td>年小领知路</td> <td>自我的</td> <td>-</td> <td>2</td> <td>24.17.2</td> <td></td> <td>1.00</td> <td></td> <td>16</td> <td>秋田小田田川</td> <td>1010.00</td> <td>14</td> <td>20,25</td> <td>34136.013</td>	* #1	1	0.03	年小领知路	自我的	-	2	24.17.2		1.00		16	秋田小田田川	1010.00	14	20,25	34136.013
a     a     b </td <td>m ml</td> <td>6</td> <td>(2,1).0</td> <td>1.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2</td> <td>1947年 科伊均</td> <td>304</td> <td></td> <td>33.51.3</td> <td>0134.4</td> <td>8,40</td> <td></td> <td>1</td> <td>高限下上的A</td> <td>「「「「「「「「「」」」」</td> <td>1.6.4</td> <td>1 32.42</td> <td>10140.143</td>	m ml	6	(2,1).0	1.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2	1947年 科伊均	304		33.51.3	0134.4	8,40		1	高限下上的A	「「「「「「「「「」」」」	1.6.4	1 32.42	10140.143
M     M <td>·</td> <td>;</td> <td>1.000</td> <td>COLUMN THE R</td> <td>1.184</td> <td></td> <td></td> <td>20,00,2</td> <td>Long a</td> <td>0.30</td> <td>:</td> <td>1</td> <td>tale entracemple tale calendarited</td> <td>****</td> <td></td> <td>27.00</td> <td>450 1 204, 211.4 100 1 201, 201, 4</td>	·	;	1.000	COLUMN THE R	1.184			20,00,2	Long a	0.30	:	1	tale entracemple tale calendarited	****		27.00	450 1 204, 211.4 100 1 201, 201, 4
m     m </td <td>1 1</td> <td>;</td> <td></td> <td>CONTRACTOR DURING N</td> <td>1000</td> <td>7.7.7.</td> <td></td> <td>25,52,0</td> <td>0128.5</td> <td>6.25 0.00</td> <td>:</td> <td>2</td> <td>与我们成会与</td> <td>1422.00</td> <td></td> <td>34,43</td> <td>201229.211</td>	1 1	;		CONTRACTOR DURING N	1000	7.7.7.		25,52,0	0128.5	6.25 0.00	:	2	与我们成会与	1422.00		34,43	201229.211
Rest     0		:	1.6.0	and the second second	NEED	-		24,25,4	11.22.5	221.0		E	BARSAS	5.8.0 m		21,62	201201.124
π     π </td <td>C+D+D</td> <td>*</td> <td></td> <td>-</td> <td>ARH</td> <td>大路市</td> <td>-</td> <td>42.50.4</td> <td>1.28.2</td> <td>0.20</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>ARE ONLY A</td> <td>PCADE</td> <td></td> <td>41.31</td> <td>35141.55.2</td>	C+D+D	*		-	ARH	大路市	-	42.50.4	1.28.2	0.20	-	-	ARE ONLY A	PCADE		41.31	35141.55.2
0     0 <td>r n{</td> <td></td> <td>MILL B</td> <td>and the second</td> <td>31.10</td> <td>****</td> <td></td> <td>43.41.3</td> <td>141.4</td> <td>6.10</td> <td>:</td> <td>F</td> <td>COLUMN AND A</td> <td>A de conceptione</td> <td></td> <td>80.85</td> <td>STATES STATES</td>	r n{		MILL B	and the second	31.10	****		43.41.3	141.4	6.10	:	F	COLUMN AND A	A de conceptione		80.85	STATES STATES
a m + n     c     <	00 00 (		***	Contraction of the	10.00 10.00	1.4		24,42,5	2129.1	1.00	-	1	R2.00167	E.0 H J.12		43.00	307.94,14,1
m     m <td>en an (</td> <td>:</td> <td>1414</td> <td>「花田市市市」</td> <td>と時間 記 時にから</td> <td></td> <td></td> <td>25.24.11 25.05.11</td> <td>1 (222) 1 (20,0</td> <td>420</td> <td>:</td> <td>0</td> <td>单构创 存成制 此利主權 的复</td> <td>市内七州市</td> <td>in a</td> <td>21,40,</td> <td>21130.46.0</td>	en an (	:	1414	「花田市市市」	と時間 記 時にから			25.24.11 25.05.11	1 (222) 1 (20,0	420	:	0	单构创 存成制 此利主權 的复	市内七州市	in a	21,40,	21130.46.0
	# m m [	:	25 M/10	CHAIL AL	0400 00 00-410	4-		23.52.50 23.54.10	1119.40 1119.10		:	1	御田 いたのたみ	ALC: NO.		HR.11.	201110.20.2
H     A     Image: transmission of the second secon	nanal	:	内田市	CARDA/	中島里	4		10.50,0	0154		-	6	<b>电相孔带出去</b>	000		2.81.	30113.54.5
н         n         n	10 11		695	12.100.391	111-	-		12.75.4	Deca	100		6		二丈日		45.47.	21142.13.4
0     0 </td <td>* n1</td> <td>,</td> <td>2100</td> <td></td> <td>1 91L/</td> <td>100</td> <td></td> <td colspan="4">45.16,00141.12,45 # 140</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	* n1	,	2100		1 91L/	100		45.16,00141.12,45 # 140									
N = 0.1         • • • • • • • • • • • • • • • • • • •										3.10		- 32		10.000	1.00		
	mart		1.9-1.7	81.0913.5	-141			PF,02,3 36,57,2 8,53,0				100	电方式电中华 地方就是少位 一次第5113	定点通信 市家地主編 「大会下をかけ	-		2012/.00.1 30130.00.0
	# # # # #		11-1	Carlot Ca	-141	1.1248 (L/168)		1,52,3 1,52,3 1,53,5 1,53,5	COLD COLD	1.10 1.25 1.50 1.10	** **	1000	転方官法学会 第二部第一会会 イバア支援国	空港橋田 市家花主場 マラタス島	-	101 101	20121.00.0 30130.00.0 30134.46.3
N         N         N         N         N         N           0	# # # # # #	-	100000 10000 10000	413年11月 21日日 21日日 21日日 21日日 21日 21日 21日 21日 21日	-144 -144 -144 -144 -144	11.11日 月月日 日月一月	1	4029 4029	1020.00 1020.00 1022.00 1020.00 1020.00	1.10 1.20 1.00 1.10	** **	11.28	転か回 北中学 第二朝後少校 一回編3111-1-1 イバア 北朝山	信用題的 信服還走場 けまりかけ テクタス局	-	20.34 (d)( 30.34	20120.00.0 20120.00.0 20154.46.3 40144.53,5
0         0	作品商{	Long	1 0 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	10000000000000000000000000000000000000	141 141 141 141 141 141 141 141 141 141	·····································			1021.10 1021.10 1021.10 1021.10 1021.10	10		AD 11 10	転歩記 6.97年 第二日第一クタ 一日第2,11-1、 イバア 支援兵 日、9-28年 日月	生産機能 管理造業編 ・大きなから サテルス高		101. 20.20 2	11120.00.0 20134.40.3 20134.40.3
Bit         Bit <th>作 四 四 { <sup>10</sup> 禄太/ 间的</th> <th>Long</th> <th>19-1 17-1 1774</th> <th>40月11日 1月111日 1月111 1月111 1月111 1月111 1月111 1月111 1月111 1月1111 1月1111 1月1111 1月1111 1月1111 1月1111 1月11111 1月11111 1月11111 1月11111 1月11111 1月11111 1月11111 1月111111</th> <th>0. 1</th> <th>·····································</th> <th>-</th> <th></th> <th>12-6390 12-63900 12-63900 12-63900 12-63900 12-63900 12-63900 12-63900 12-63900 12-63900 12-63</th> <th></th> <th></th> <th>10 1 P</th> <th>11.923年1月2 日本日本 11.923年1月2 日本 11.923年1月2 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本</th> <th>軍を構む 官軍を主導 いまいかい テラネス員 日間間間間</th> <th></th> <th>101.35. (01.35. (01.35. (01.35.)</th> <th>20125-20,1 20122-20,2 20154-46,3 40144,33,5 40144,35,5 40144,55 40145,555 40145,555 40145,5555,5555,5555,5555,5555,5555,5555</th>	作 四 四 { <sup>10</sup> 禄太/ 间的	Long	19-1 17-1 1774	40月11日 1月111日 1月111 1月111 1月111 1月111 1月111 1月111 1月111 1月1111 1月1111 1月1111 1月1111 1月1111 1月1111 1月11111 1月11111 1月11111 1月11111 1月11111 1月11111 1月11111 1月111111	0. 1	·····································	-		12-6390 12-63900 12-63900 12-63900 12-63900 12-63900 12-63900 12-63900 12-63900 12-63900 12-63			10 1 P	11.923年1月2 日本日本 11.923年1月2 日本 11.923年1月2 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	軍を構む 官軍を主導 いまいかい テラネス員 日間間間間		101.35. (01.35. (01.35. (01.35.)	20125-20,1 20122-20,2 20154-46,3 40144,33,5 40144,35,5 40144,55 40145,555 40145,555 40145,5555,5555,5555,5555,5555,5555,5555
8         52,237,03         25,79,03         25,722,23,031         4         53,77         22,81,29         62,34,55,70         10000           8         20,414,440         12,014,42         4,010,144,12         2,001         4,010,144         50,014,141         50,	作 四 四 { <sup>10</sup> 線上/詞的 日 		119-11 119-1 119-1 4 (0.50)	40.0011-001 	101 (中, 田 2. 大	14-14 6-14 14-1 14 14-1 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14			B-esto B-esto B-esto B-esto	10 130 130 10 10 10 10		10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	K A S G Y Y 単立 田田 シャー イット 北部A イット 北部A 国 	生産時日 市場など時 サネトレート サテネス員		91.34 91.35 (0)( 92.34	20132-00.1 20132-00.2 20132-00.2 20144-00.2 20144-00.2 日本のののの
B         SALALAS ON 13, SALAS         UDBS (4, UA.278)         2004         SALAS AND 13, SALAS         UDBS (4, UA.278)         2004         SALAS AND 14, SALAS         SALAS AND 14, SALAS         SALAS AND 14, SALAS         SALAS AND 14, SALAS AND 14	# # # # # ##./14# # #	10/11	19-1 17-1 17-1 10-1 10-1 10-1 10-1 10-1 10	40.0914.0 10011-017 20005-1-0 20009-0-25 N N + N	101 (中, 日 2. (大) (中)	14-3 14-3 10 15-10 15-10			in the second se	100 100 100 100 100 100 100 100 100 100		11 A	1.9-21-11 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (	東京通信 官臣名主編 (中子永大島 (中子永大島 (中子永大島) (中子永大島)		10.04 (0.03) (0.04)(0.04)(0	191120.00.1 201120.00.1 201120.00.2 201120.00.2 20120.00.2 20120.00.1 20120.00.1 20120.00.1 20120.00.1 20120.00.1 20120.00.1 20120.00.1 20120.00.1 20120.00.1 20120.00.1 20120.00.1 20120.00.1 20120.00.1 20120.00.200.00.200.00.200.00.200.000.00
H         ZAMANG (2012)         HT         CAMANG (2012)         CAMANG (2012) <thcamang (2012)<="" th=""> <thc< td=""><td># # # # { *** ##.~/## # * # #</td><td>10 101 10 52,2</td><td>17 -17 -1 +17 -1 17 -1 1</td><td>10000000000000000000000000000000000000</td><td>-141 (0, 1) (0, 1) (0,</td><td>13 m 13 m 13 m 13 m 13 m</td><td>100 100 100 100 100 100 100 100 100 100</td><td></td><td>12-4230 12-4230 12-4230 11-11-11</td><td>110 120 150 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10</td><td></td><td>10 11 A</td><td>E.9424 (197)</td><td>※ 小川 市田名主規 (市田名主規 (中 フタス) (市)(市)(市) (市)(市)(市)(市) (市)(市)(市)(市) (市)(市)(市)(市)(市)(市) (市)(市)(市)(市)(市)(市)(市)(市)(市)(市)(市)(市)(市)(</td><td>-</td><td>10.00 10.00 20.00 20.00 20 20 20 20 20</td><td>1/2010 10010000 100100000 100100000 100000 100000</td></thc<></thcamang>	# # # # { *** ##.~/## # * # #	10 101 10 52,2	17 -17 -1 +17 -1 17 -1 1	10000000000000000000000000000000000000	-141 (0, 1) (0,	13 m 13 m 13 m 13 m 13 m	100 100 100 100 100 100 100 100 100 100		12-4230 12-4230 12-4230 11-11-11	110 120 150 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10		10 11 A	E.9424 (197)	※ 小川 市田名主規 (市田名主規 (中 フタス) (市)(市)(市) (市)(市)(市)(市) (市)(市)(市)(市) (市)(市)(市)(市)(市)(市) (市)(市)(市)(市)(市)(市)(市)(市)(市)(市)(市)(市)(市)(	-	10.00 10.00 20.00 20.00 20 20 20 20 20	1/2010 10010000 100100000 100100000 100000 100000
B         B         B         B         B         B         C	# # # # *** ## *** # *** #	10/111 18 52.2 30,4	100-00 100-0	**************************************	111 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	14-14 6-14 15-15 1	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1		In the second se		····	111 A	1	00000 REGER PERS	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	191.01 (0)(1 20.00	10000000000000000000000000000000000000
0         0         200.041         1         200.042         1         201.042         1         201.042         1         201.042         1         201.042         1         201.042         1         201.042         1         201.042         1         201.042         1         201.042         1         201.042         1         201.042         1         201.042         1         201.042         1         201.042		10 1011 10 1011 10 1011 10 1011 10 1011 10 1011 10 1011	1000000 1000000	**************************************	111日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11	14-14 6-14 15-15 1	2000 H H H H	11.02.3 10.57.2 1.50.5 1.50	in the second se	LID LID LID LID LID LID LID LID LID LID	···· ( ) ··· ·· · · · · · · · · · · · ·		<ul> <li>K. A WE GAT W</li> <li>M. A</li></ul>	単一日 日 二 日 二 日 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二		100000 1000000	110000 1110000 1110000 110000 110000 110000 110000 110000 110000 110000
0         0	······································	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	119-11 119-1 119-1 219-1 200 200 200 200 200 200 200 20	41.0011.0.0 10011.0.0 20010.6.0 100210.0.0 100 10000.00 1000	1110日 1111 1111 11111 11111 11111 11111 11111	13 - 13 - 13 - 13 - 13 - 13 - 13 - 13 -	(III III III III III III IIII IIII III	10,02,3 10,07,20 1,00,20 1,	12-12-12 (2-20-12) (2-20-1		····	第日	K 小田 G 田子 現 HE 2015 日 HE 2015 H HE 2015 H	中一日 「日本日日」 「日日」 「		10000 A 1000 A	1100000 11000000 11000000 11000000 11000000 11000000 11000000 1100000000
B         17.311 (2)         12 (2,2,3,1)         12 (2,3,1)	作 8 為 { <sup>111</sup> 除ん/100 <sup>111</sup> 除ん/100 <sup>111</sup> 除ん/100 <sup>111</sup> 除ん/100 <sup>111</sup> 除ん/100 <sup>111</sup>	8 50,7 10,9 10,9 10,9 10,9 10,9 10,9 10,9 10,9	8 (100) 10000 1177 1177 1100 1100 1100 1100	41.0011.0.0 10011.0.0 20010.0.0 10021.0.0 10021.0.0 10021.0.0 10021.0		14 - 3 14 - 3 15 - 8 15 - 8	- COCCAP II	10.02.3 10.02.3 10.02.3 10.02.0 10.02 10.0	123.11 (2010) 1272.000		····	101 101 101 101 101 101 101 101 101 101	<ul> <li>株式市民の中華</li> <li>市市民の中華</li> <li>市市民の中華</li> <li>市市民の中華</li> <li>市市民の市</li> <li>市市民の市</li> <li>市市民の市</li> <li>市市民の市</li> <li>市市民の市</li> <li>市民の市</li> <li></li></ul>	аланы (п. ц. т.		4 10.03	110000 110000 110000 110000 120000
C.T. E.         3.220,827         C.T. 241,123         Loss of the state		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2010-00 2010-01 2010-0	41.00114.0 1000		11日本 市小田 四一二 四 二 四 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Pr 40, 23 8, 82, 92 8, 82, 92 8, 82, 92 8, 82, 92 8, 82, 92 8, 82 8, 82,	2010 11 (2010) 1772000 177200 177200 177200 177200 177200 177200 177200 177200 17700000000		····	101 101 101 101 101 101 101 101 101 101	N / H S / H	аланы (п. ц. н.		4 10.03	11(2)(3)(1) 11(2)(3)(1) 11(2)(1)(4)(3)(3) 11(4)(4)(3)(4) 11(4)(4)(3)(4) 11(4)(4)(3)(4) 11(4)(4)(3)(4) 11(4)(4)(3)(4) 11(4)(4)(4)(4)(4) 11(4)(4)(4)(4)(4) 11(4)(4)(4)(4)(4) 11(4)(4)(4)(4)(4)(4) 11(4)(4)(4)(4)(4)(4) 11(4)(4)(4)(4)(4)(4) 11(4)(4)(4)(4)(4)(4) 11(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4) 11(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4) 11(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4) 11(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4) 11(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(
H         H         Control         Control <td></td> <td>8</td> <td>10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1</td> <td>41.00114.0 100110000000000</td> <td>2. <u>2</u></td> <td>1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.</td> <td>10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1</td> <td>141.00.23 16.02.23 16.02.24 16.02.14 16.02</td> <td>2,23,23 (2,31,13) (2,31,13</td> <td></td> <td>· · · ·</td> <td>第日</td> <td>N / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 1</td> <td>9 0 0 0 0 0 0 F &amp; C &amp;</td> <td></td> <td>10000 1000000</td> <td>11(2)(3)(1) 11(2)(1)(4)(3)(3) 11(4)(4)(3)(4) 11(1)(4)(4)(3)(4) 11(1)(4)(4)(3)(4)(4)(3)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)</td>		8	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	41.00114.0 100110000000000	2. <u>2</u>	1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	141.00.23 16.02.23 16.02.24 16.02.14 16.02	2,23,23 (2,31,13) (2,31,13		· · · ·	第日	N / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 1	9 0 0 0 0 0 0 F & C & C & C & C & C & C & C & C & C &		10000 1000000	11(2)(3)(1) 11(2)(1)(4)(3)(3) 11(4)(4)(3)(4) 11(1)(4)(4)(3)(4) 11(1)(4)(4)(3)(4)(4)(3)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)
米         3.533.640         4.532.000         2.533.640         2.53	2 (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	8 2 2 4 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Research Preser (179 a 2010) 2010 20	41.4994.14.5 (2004.1-45.29) (2004.1-45.20) (2004.1-	2. 10.11	111-11 10 11 111-11 1111-11111111-11111111	Amount Christell II I	P1 (0) (2) A (0) (2)	5/23.12 (2212) (		···· ·· ·· ·· ·· ·· ·· ·· ·· ·· ·· ·· ·	株有 水市 (11) 直 (11) 直 (11) (1)) (1	N / N / N / N / N / N / N / N / N / N /	9 0 0 0 0 0 0 T & 0 0 0 0 0 T & 0 0 0 0 0 T & 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1000 m	11000 H	100000 1000000 1000000 1000000 1000000 1000000 1000000 1000000 10000000 100000000
唐 単 単 (2015-73) 603.259 35 425,072 60 44.752 3442.65 3,274.30 361.15     1.50 7.50 7.50 7.50 7.450 2,145.0     1.50 7.50 7.50 7.450	a areas ar	1	2010-00 2010-0 2	**************************************	0.3 2.	11日日 間 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	- C 2	P1 00.2 3 8.50.3 8.50.3 8.50.3 4.00.9 4.0	5/23.12 (220.00 (220.00 (220.00 (220.00 (220.00 (220.00 (220.00 (220.00) (200.00) (220.00) (2			第日	8 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 1	10.0000 10.00000 10.00000 10.00000 10.00000 10.00000 10.00000 10.00000 10.00000 10.0000000000		1100 1000 1000 1000 1000 1000 1000 100	100000 1000000 1000000 1000000 1000000 1000000 1000000 10000000 100000000
本書やノ周辺の小洗屋ノ油豊くとす割却不能なノ褐色、葉来有ノ起草ノ及フ含マメ、尿管や内払い事成本信用地的社会、内注	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2010-00 2010-0 2	4 - 2014 - 2014 - 2014 - 2014 - 2014 - 2014 - 2014 - 2014 - 201	(h, 1) (h, 1)) (h, 1) (h, 1) (h, 1)) (h, 1) (h, 1)) (h, 1) (h, 1)) (h, 1))(	11日日日 日日日日 日日日日 日日日日 日日日日 日日 日日 日日 日日 日日	(III III III III III III III IIII IIII	141.01.23 3.0.02.0 3.0.02.0 4.00.0	in and a second se		···· ( ] # 23 % * * * * * * * *	第日 中 市 日 市 日 市 日 市 日 市 日 市 日 市 日 市 日 市 日 市 日	8 / 9 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2	※ (14) (14) (14) (14) (14) (14) (14) (14)		80.00. (00.00 (00.00 (00.00) (	100000 1000000 1000000 1000000 1000000 1000000 1000000 10000000 100000000
and the second se	M M (1 4) (1	1 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	日本の日本 マクトー・ マクトー・ 一・ 一・ 一・ 一・ 一・ 一・ 一・ 一・ 一・ 一	10000000000000000000000000000000000000	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	10日 - 10日	Ka und de une concerte la a a a	Prod. 2. 37 R. 200.0 2.	1230.11 1272.00 1272.00 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1		···· [ ] II 23 15 - 3	第日	K / Y S (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)	* 4 * 4 * 4 * 4 * 4 * 4 * 4 * 4 * 4 * 4		10.00 (00.00) (00.00 (00.00) (00)	1100.000 1000.0000 100000 1000.0000 1000.00000 100000 1000000 10000000 1000

	D	E	F	G
1	No.	Japanese	Hiragana	English
2	1	土地	とち	Land
3	2	帝国の位置	ていこくのいち	Geographic Coordinates of the Empire of Japan
4	3	木路部調査	すいろぶちょうさ	Survey of Hydrographic Division
5	4	地方	ちほう	District
6	5	方位	ほうい	Geographic extent
7	6	極点	きょくてん	Extreme points
8	7	地名	ちめい	Name of place
9	8	北府	12<51	North latitude
10	9	東経	とうけい	East longitude
11	10	@[I]	ていこく	Empire of Japan
12	11.	極来	きょくとう	Easternmost point
13	12	植药	きょくせい	Westernmost point
14	13	本州	ほんしゅう	Honshu
15	14	1901	しこく	Shikoku
16	15	九州	きゅうしゅう	Kyushu
17	16	现球	りゅうきゅう	Ryukyu
18	17	北海道本島	ほっかいどうほんとう	Hokkaido
19	18	千島	ちしま	Kurile Islands
20	19	(R)	ちょうせん	Korea
21	20	台湾本島	たいわんほんとう	Taiwan
22	21	即胡烏	ほうことう(ポンフー)	Pescadores
23	22	新州群岛	しんなんぐんとう(なんさしょとう)	Spratly Islands
24	23	樺太	からふと	Sakhalin
25	24	国来州	かんとうしゅう	Kwantung Province
26	25	用洋群岛	なんようぐんとう	South Pacific Mandate
27	26	根密支庁占守郡占守島東埼	ねむろしちょうしむしゅぐんしむしゅ	¿ Tozaki, Shumshu Island, Shumshu County, Nemuro Subprefectu
28	27	高雄州高雄市西島島西湖	たかおしゅうたかおしにしとりしませ	Western tip, Spratly Island, Kaohsiung City, Kaohsiung Prefectur
29	28	東京府小笠原島南島島東端	とうきょうふおがさわらとうみなみと	Eastern tip, Minamitorishima Island, Ogasawara Islands, Tokyo I
30	29	山口県豊浦郡豊西村進井島西湯	やまぐちけんとようちぐんとよにしそ	& Western tip, Futai Island, Toyonishi Village, Toyoura County, Yi
31	30	德岛県那賀郡棒村伊島東端	とくしまけんなかぐんつばきそんいし	J Eastern tip, Ishima Island, Tsubaki Village, Nagano County, Tok
32	31	愛媛県西宇和郡三崎村佐田岬西方高さ30米島	西えひめけんにしうわぐんみさきそんさ	t Western tip of the island, height of 30 meters in the western part,
33	32	大分県南海部郡東中浦村木の子島東端	おおいたけんみなみあまべぐんひがし	2 Eastern tip, Mizunokojima Island, Higashi-Nakaura Village, Nan
34	33	長崎県南松浦郡六浜村島島南岩西方高さ19米	岩ながさきけんみなみまつうらぐんろく	Rock of 19 meters height in the west, Minamiiwa, Torishima Isla
35	34	沖縄県島尻郡大東島北大東島東端	おきなわけんしまじりぐんだいとうじ	J Eastern tip, Kitadaito Island, Daito Islands, Shimajiri County, Ok
36	35	沖縄県八重山郡与那国村与那国島西端	おきなわけんやえやまぐんよなぐにそ	A Western tip, Yonaguni Island, Yonaguni Village, Yaeyama Coun
37	36	极密支庁花咲郡菌舞村納沙布埼	ねむろしちょうはなさきぐんはぼまい	¿ Cape Nosappu, Habomai Village, Hanasaki County, Nemuro Sub
38	37	渡島支庁松前郡大島村大島西端	おしましちょうまつまえぐんおおしま	Ł Western tip, Oshima Island, Oshima Village, Matsumae County, O
39	38	极密支庁占守郡占守島東埼	ねむろしちょうしゅむしゅぐんしむし	4 Tozaki, Shumshu Island, Shumshu County, Nemuro Subprefectu
40	39	根室支庁国後郡泊村国後島ハツチヤウス鼻	ねむろしちょうくなしりぐんとまりむ	EHatchausu Bana, Kunashir Island, Tomarimura Village, Kunashir
41	40	<b>廖尚北道體發為竹為東湖</b>	けいしょうほくどううつりょうとうた	Eastern tin, Takeshima Island, Ulleunedo, Gyeonesanebuk-do

https://d-repo.ier.hit-u.ac.jp/records/2000589

2・デモ: 5データへのアクセス

#### 帝国ノ位置 ([昭和15年]) : 大日本帝国統計年鑑 59 (昭和15年) 表1

https://jdcat.jsps.go.jp/records/6523

Item type		Harvesting DDI(1)		
公開	88	2021-07-28	3	
91	「トル		views	
	タイトル	帝国ノ位置 ([昭和15年]) : 大日本帝国統計年鑑 59 (昭和15年) 表1	[total 🗘	
	言語	ja	See details	
作成	て者	海軍省水路部		
	配布者	一橋大学経済研究所	Versions	
	言語	ja	Ver.1 2021-06-29 20:08:16.579690	
	配布者URI	https://www.ier.hit-u.ac.jp/Japanese/	Show All versions	
	編集者	内閣統計局		
	言語	ja	Export	
	URI	https://doi.org/10.50914/0002000589		ド
	URI	https://d-repo.ier.hit-u.ac.jp/records/2000589		
	URI	https://doi.org/10.50914/0002000589	オンライン分析システ	上
	URI	https://d-repo.ier.hit-u.ac.jp/records/2000589		
	データファイルURI	https://d-repo.ier.hit-u.ac.jp/record/2000589/files/1940_2_01_001.pdf		
	データファイルURI	https://d-repo.ier.hit- u.ac.jp/record/2000589/files/1940_7_01_001_20200925.xlsx	28	3